

快進撃は止まらない Dr.Jekill & Mr.Hyde THE EXHAUST Japan

全国ディーラーイベントだけじゃない!
平嶋夏海ちゃんが乗るブルスカ試乗会の車両にもジキル&ハイドマフラー!!

ジキル&ハイドマフラーの展示/体験
デモブースをハーレーダビッドソンジャパンの正規ディーラーであったり、バイクイベントなどで見かける機会が、このところ急増している。実際に製品を目の当たりにできるだけでなく、構造がわかりやすく理解できるカットモデルであったり、車両に装着した状態でサウンドを聴くことも可能。さらに最も気になる排気音の切り換えを自分の手で体験することができ、ジキル&ハイドエキゾーストに対する関心が深まり、食指が動く。

もし仮に、雑誌やインターネットなどで、その存在を知っていたとしても、直に見て、音を聴くことができるといった意味はとてつもなく大きい。サウンドにこだわらるレーナー、なおよさだ。

日本総代理「DR・ジキル MR・ハイドエキゾーストジャパン」のスタッフにより、その特色を事細かく教えてもらえ、不明点があればとことん聞くことができる。

ジキル&ハイドマフラーはオランダの技術とドイツのデザインを融合してつくられた世界シェアナンバーワンの電子制御マフラー。世界40ヶ国で販売され、年間売上本数2万本を誇る。

その人気の秘訣は、合法性と品質において高い基準を満たしていることだが、なによりも見逃せないのが、走行中いつでも3つのサウンドモードの切替を可能とする最先端の電子制御排気システムを持つことだ。静かな環境の中にも溶け込むことができるバルブ「全閉」、純正マフラーでは決して体験できない最高の音質と性能を味わえる「全開」、そしてその中間「半開」が手元のスイッチで選べ、切り換え操作を可能としている。

ブルースカイヘブンにゲスト参加したタレントでバイク女子の平嶋夏海ちゃん。富士スピードウェイの本コースにて試乗したナイトスタースペシャルには、なんとジキル&ハイドマフラーが備わっているではないか!



他に ISO 9001 Standard ISO14001 International Organization for Standardization (国際標準化機構) 規格に対応している。

欧州連合指令適合法のEマークを取得し、ユーロ加盟国全域にて100%合法マフラーとしているが、日本国内においてもVIA試験・騒音試験等を受け、国土交通省事前申請制度のJMCAプレイトを取得(一部)、近接加速騒音検査に合格。認証マフラーなので、公道走行はもちろん車検時にも不安は要らない。

最新ハーレーの各モデルに幅広く対応し、正規HDJディーラーにて購入・取り付けまでもらえるから安心だ。そして、ハーレーダビッドソンジャパンの主催するブルースカイヘブン(8月26日/27日)では、ブース展開だけにとどまらず、二台モデル試乗会にてナイトスタースペシャルやパンアメリカにも装着されて

いたから驚きを隠せない。メーカー主催の試乗会で、新型車両たちにも装着される。これが一体なにを意味するのか、じつに興味深い。

岡本氏が代表を兼任するTRIJYA(トライジャ)のスタッフと共に、精力的に全国の正規販売店を回り、ディーラーに品質の高さが認められたということではないのだろうか。

ブルースカイヘブン試乗会のゲストとして招かれた平嶋夏海さんが、ナイトスタースペシャルに乗るとき、岡本代表の姿がそこにあった。

現状、正規ディーラーでの取扱店はこのくらいにまで増えているのか? その問いに対する答えは「100を超えています」とのこと。つまり、全店取扱も視野に入っている。今後を聞くと「正規ディーラー店頭のイベントに参加したり、デモ車を体験できる機会をもっと増やしていく予定です」と、さらに前を向く。その動向からは目が離せないぞ!



岡本佳之 YOSHIYUKI OKAMOTO

DR.ジキル MR.ハイド エキゾーストジャパンの岡本代表の姿が、ブルースカイヘブン試乗会の最中ビットにはあった。自らが全国のHDJ正規ディーラーの店頭イベントに積極的に参加し、スタッフやユーザーにその魅力をダイレクトに伝えている。